

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 ヒト脳由来のエクソソームを利用した認知症の病態解析又は創薬ターゲットの開発

【研究責任者】 皆川 栄子(神経研究所 モデル動物開発研究部)

(2022年6月より研究責任者が変更になりました)

【本研究の目的及び意義】

本研究では認知症疾患であるアルツハイマー病やレビー小体型認知症と関連の深い異常な蛋白質(タウやシヌクレインと呼ばれる蛋白質)だけでなく、脂質や代謝産物、核酸などの内在性分子およびウイルス遺伝子など外因性分子も含めた多層的な網羅的解析を血液中に含まれているエクソソーム(細胞から放出される物質)を用いて行い、認知症の真の分子病態を解明することを目指します。他施設への血液由来試料(血清・血漿)の提供はバイオバンクでの個人情報を削除した状態で行います。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

倫理承認済みの事業「ナショナルセンター・バイオバンクの検体収集体制の構築」にて生体試料提供に同意した方。

利用する試料・情報等 *利用する試料、情報等を列記してください。

試料:血液由来試料(血清・血漿)

情報等:診断名や性別、年齢などの診療録をもとにした臨床情報

研究期間

2019年1月7日より2024年3月31日まで

【共同研究機関】

公益財団法人がん研究会	研究責任者	植田幸嗣
慶應義塾大学	研究責任者	平山明由
国立成育医療研究センター	研究責任者	松本健治
国立長寿医療研究センター	研究責任者	尾崎浩一
帯広畜産大学	研究責任者	茅野光範
国立医薬品食品衛生研究所	研究責任者	齊藤公亮

2022年6月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

作成年月日：2022年6月27日 第3版

メディカルゲノムセンター バイオバンク研究窓口

〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
042-341-2712(内線)7914 biobank※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局
e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)